

2020年3月期

(2019年度)

第3四半期

決算概要

2020年1月28日

リコーリース株式会社

Intentionally blank



1. 2020年3月期 第3四半期 連結業績報告
2. 2020年3月期 連結業績予想
3. 参考資料

1 . 2020年3月期 第3四半期
連結業績報告

- 売上、各利益いずれも過去最高を更新
- 営業資産の積み上げと質の改善を継続、「稼ぐ力」も引き続き向上
- 通期予想の達成に向けて順調な進捗

売上高	: 2,491億円(+6.2%)	10期連続増
売上総利益	: 263億円(+8.0%)	6期連続増
営業利益	: 140億円(+5.5%)	2期連続増
経常利益	: 138億円(+3.6%)	2期連続増
四半期純利益	: 95億円(+4.1%)	2期連続増
営業資産残高	: 9,664億円(+691億円)	

※当資料では、「親会社株主に帰属する四半期純利益」「親会社株主に帰属する当期純利益」をそれぞれ「四半期純利益」、「当期純利益」と表記

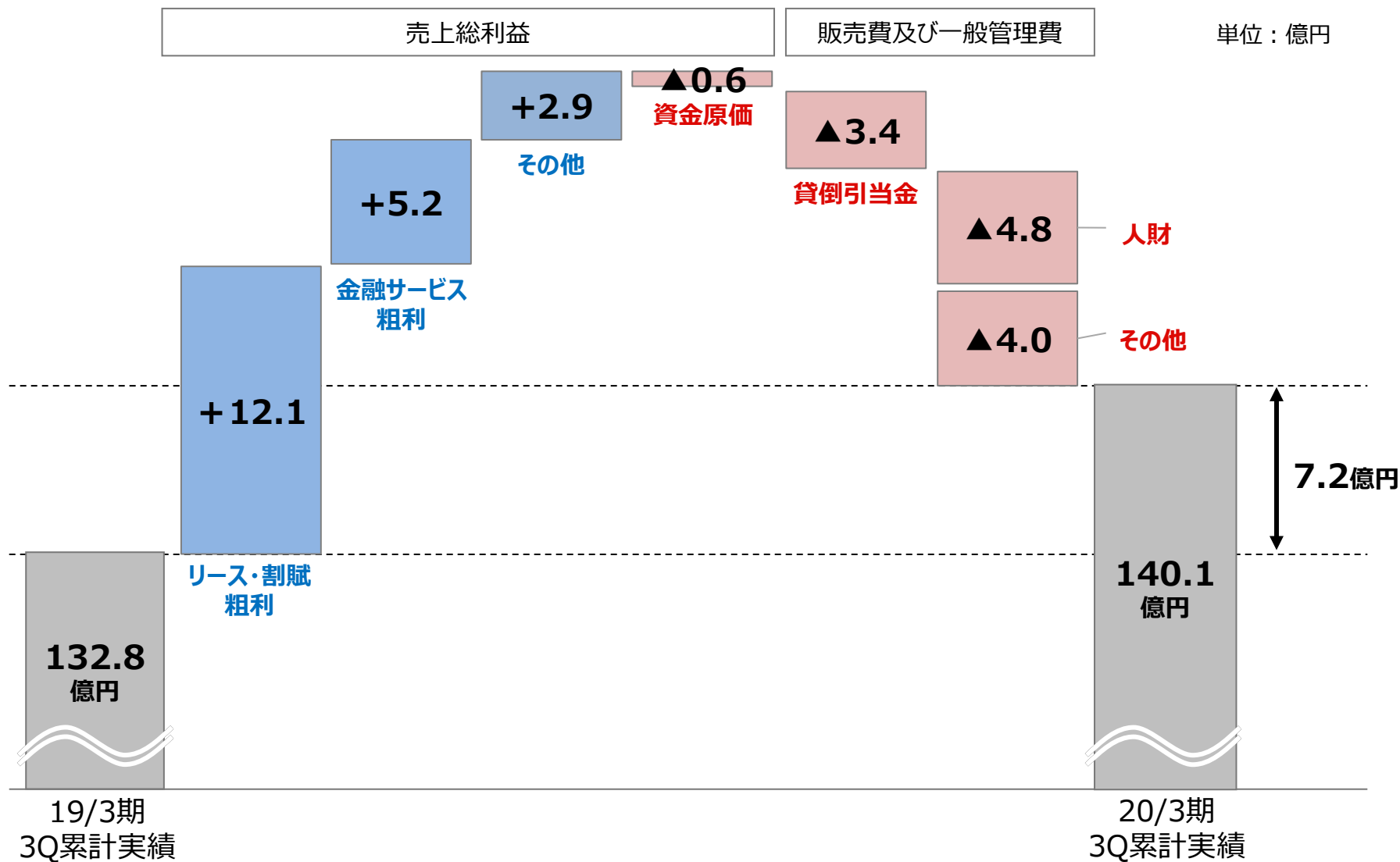
- 営業資産の積み上げと質の改善を継続し、売上、各利益いずれも順調な進捗
- 事業基盤（人的リソース、ITインフラ）強化に向けた投資と貸倒費用の増加により、販売費及び一般管理費は増加

単位：億円

	19年3月期 3Q累計実績	20年3月期		20年3月期 通期予想	進捗率
		3Q累計実績	伸率		
売上高	2,345	2,491	6.2%	3,291	75.7%
売上総利益	244	263	8.0%	356	74.1%
販売費及び一般管理費	111	123	11.1%	178	69.5%
営業利益	132	140	5.5%	178	78.7%
経常利益	133	138	3.6%	176	78.5%
当期純利益	91	95	4.1%	121	79.0%
			前年差		
1株当たり配当金（円）	—	—	—	90.00	—
1株当たり純利益（円）	293.97	309.07	15.09	392.53	—
配当性向	—	—	—	22.9%	—
ROA（総資産当期純利益率）	1.23%	1.18%	△0.05%	1.09%	—
ROE（自己資本利益率）	7.3%	7.2%	△0.1%	6.8%	—

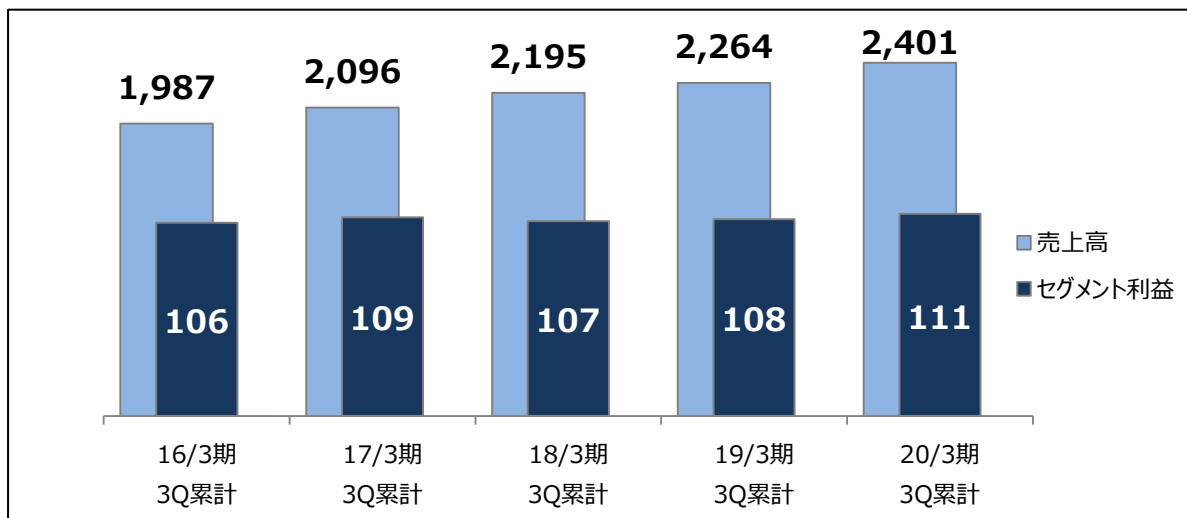
※ROAおよびROEの実績は、年換算した数値を記載

営業利益の前年比増減要因



■ リース・割賦事業

単位：億円

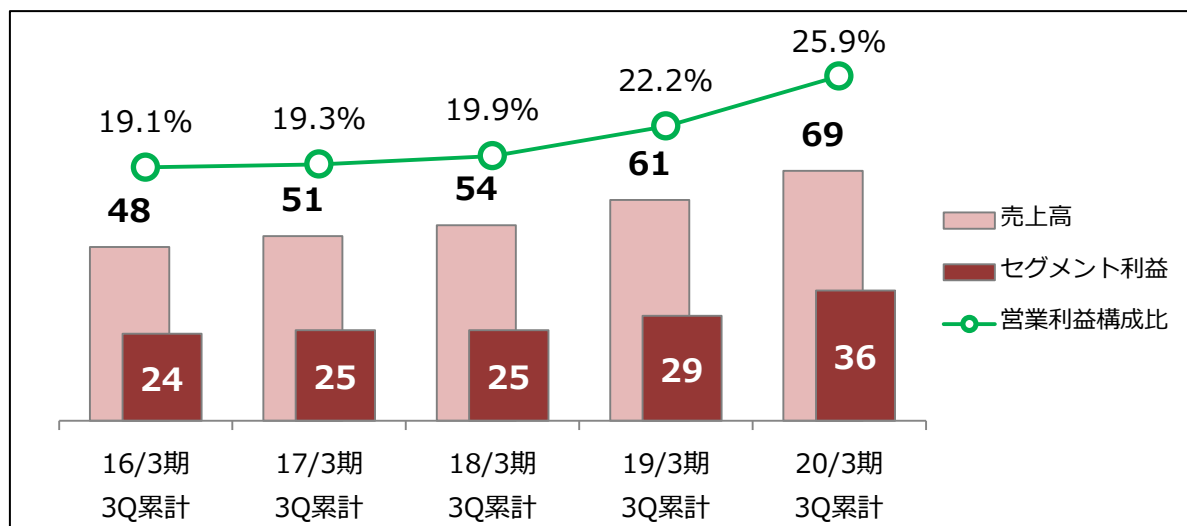


【リース・割賦事業】

- 営業資産の増加と質の改善により、増収増益

■ 金融サービス事業

単位：億円



【金融サービス事業】

- 集金代行、医療・介護ファクタリングなどの手数料ビジネスと融資がともに堅調
- 貸倒費用の戻入により、セグメント利益を押し上げ

※営業利益構成比 =
金融サービス事業セグメント利益 ÷ 営業利益

- 新規契約獲得利回りの向上を継続、想定どおりに進捗
- オペレーティング・リースは、前年にあった大口案件の反動等により減少

■ 取扱高・事業投資額

単位：億円

	19年3月期 3Q累計実績	20年3月期		20年3月期 通期予想	進捗率
		3Q累計実績	伸率		
ファイナンス・リース	1,956	2,190	12.0%	2,970	73.8%
オペレーティング・リース	156	133	△14.6%	190	70.4%
割賦	632	820	29.8%	1,070	76.7%
リース・割賦 合計	2,745	3,144	14.6%	4,230	74.3%
融資	306	449	46.8%	530	84.8%
取扱高 合計	3,051	3,594	17.8%	4,760	75.5%
事業投資額	45	85	89.6%	107	79.5%
取扱高・事業投資額 合計	3,096	3,679	18.8%	4,867	75.6%

※リース・割賦取扱高は、契約期間中の回収総額

※事業投資額は、資産購入額

- 好調な契約獲得により、営業資産は前期末から691億円の増加

■ 営業資産

単位：億円

	19年3月期	20年3月期		20年3月期	
	期末	3Q末	伸率	通期予想	伸率
ファイナンス・リース	5,651	5,870	3.9%	6,100	7.9%
オペレーティング・リース	290	303	4.6%	310	6.7%
割賦	1,331	1,511	13.5%	1,600	20.2%
リース・割賦 合計	7,273	7,685	5.7%	8,010	10.1%
融資	1,543	1,803	16.8%	1,805	17.0%
事業投資	92	175	89.3%	240	159.5%
その他	63	0	△100.0%	0	△100.0%
営業資産合計	8,972	9,664	7.7%	10,055	12.1%



【実績サマリー】

- 事務用・情報関連機器は、OSマイグレーションによる駆け込み需要等により順調
- 産業工作機械、その他は太陽光発電関連の増加が寄与

【2019年度の戦略/施策】

- ベンダーとの協業による効率化と差別化の推進
- 社会変化や顧客ニーズを捉えた新規分野の開拓

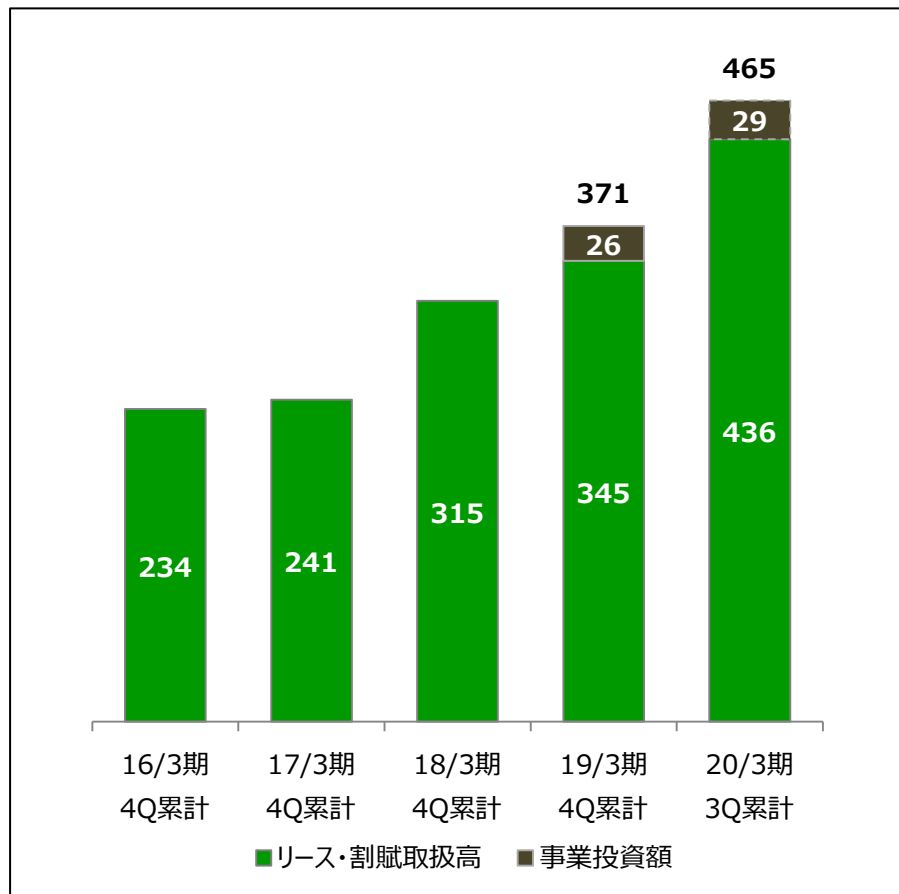
■ リース・割賦取扱高 機種別

単位：億円

	19年3月期	20年3月期		20年3月期 通期予想	進捗率	リース事業協会 (4月-11月累計) 伸率
	3Q累計実績	3Q累計実績	伸率			
事務用・情報関連機器	1,405	1,522	8.3%	2,080	73.2%	19.1%
医療機器	248	287	15.6%	370	77.6%	11.8%
産業工作機械	293	402	37.1%	525	76.8%	6.9%
商業・サービス業用機器	310	281	△9.3%	380	74.1%	1.1%
車両・輸送用機器	155	166	6.6%	240	69.2%	6.9%
その他	330	484	46.4%	635	76.3%	△8.8%
リース・割賦取扱高 合計	2,745	3,144	14.6%	4,230	74.3%	8.9%

■ 環境関連分野 取扱高・事業投資額

単位：億円



※リース・割賦取扱高は、契約期間中の回収総額
 ※事業投資額は、資産購入額

【実績サマリー】

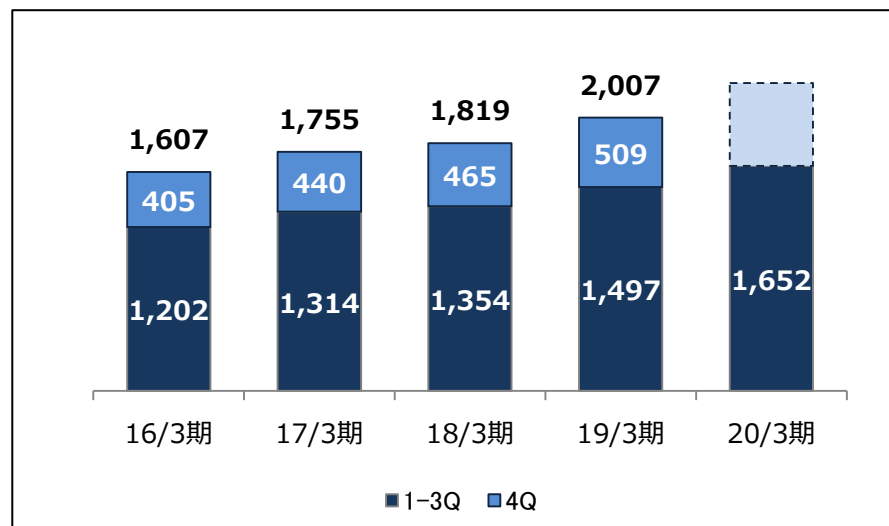
- 取扱高・事業投資額合計は、前年同期比85.4%増加
- 通期予想450億円（うち事業投資：50億円）を前倒しで達成

【2019年度の戦略/施策】

- 採算の確保とリスク保全を図りつつ、営業資産を拡大
- アセット保有形態の多様化（リース・割賦、発電事業）
- セカンダリー案件、屋根置き太陽光案件の獲得

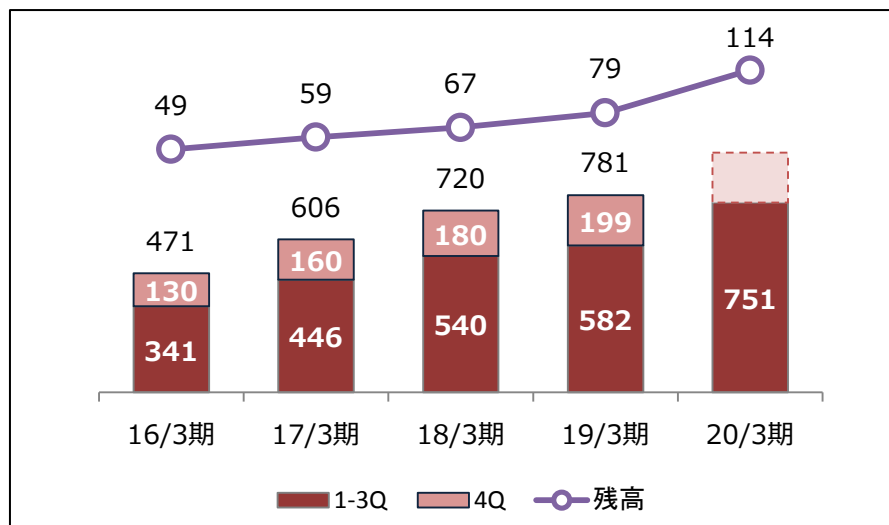
■ 集金代行サービス取扱件数

単位：万件



■ 医療・介護ファクタリング取扱高

単位：億円



【実績サマリー】

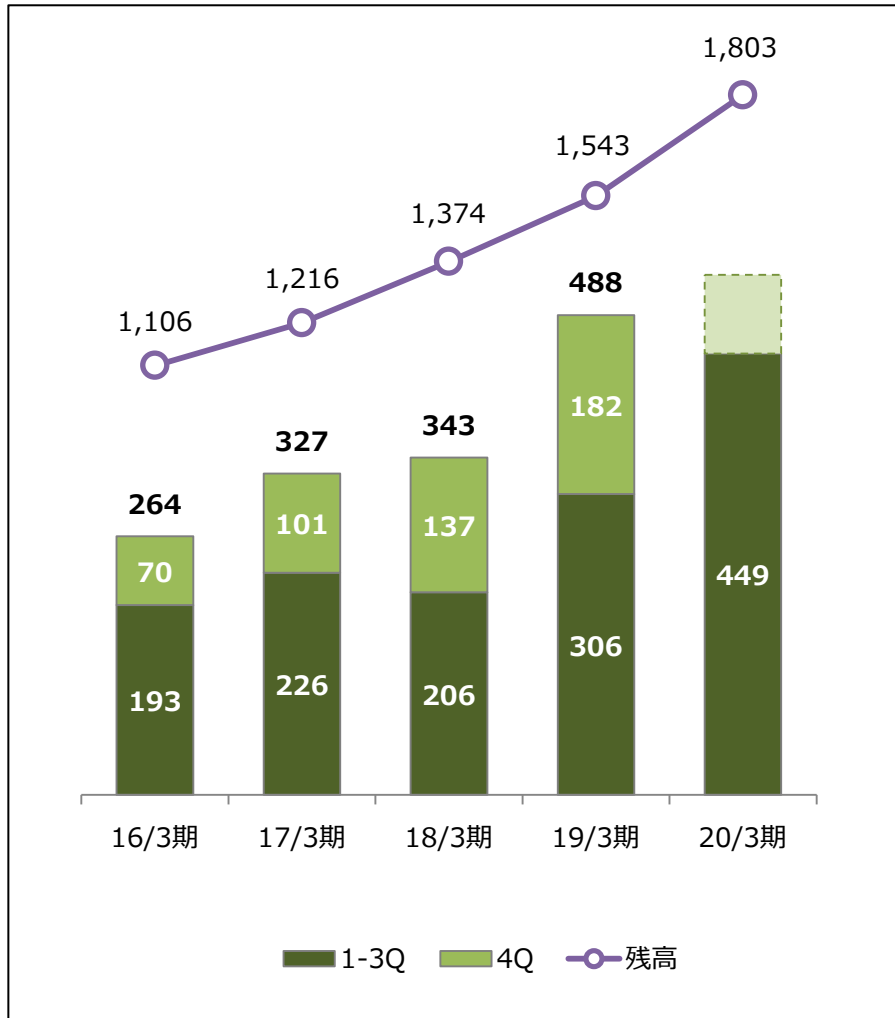
- 集金代行サービス、医療・介護ファクタリングともに今期は2桁成長を継続
- Casaダイレクト、家主ダイレクト（家賃保証付き集金代行）も好調に推移し、全体の伸びに寄与
- 医療・介護ファクタリングは、中堅事業者などの開拓が進み、順調に推移

【2019年度の戦略/施策】

- 新商品：早期資金化サービス“RiLTA”のリリース
- BtoBの請求・回収にかかるリスクヘッジ・BPOニーズに幅広く応える戦略的提携
 - － 株式会社ネットプロテクションズ
主要サービス：EC市場における後払い決済サービス
 - － イー・ギャランティ株式会社
主要サービス：売掛金保証サービス

■ 融資取扱高・残高

単位：億円



【実績サマリー】

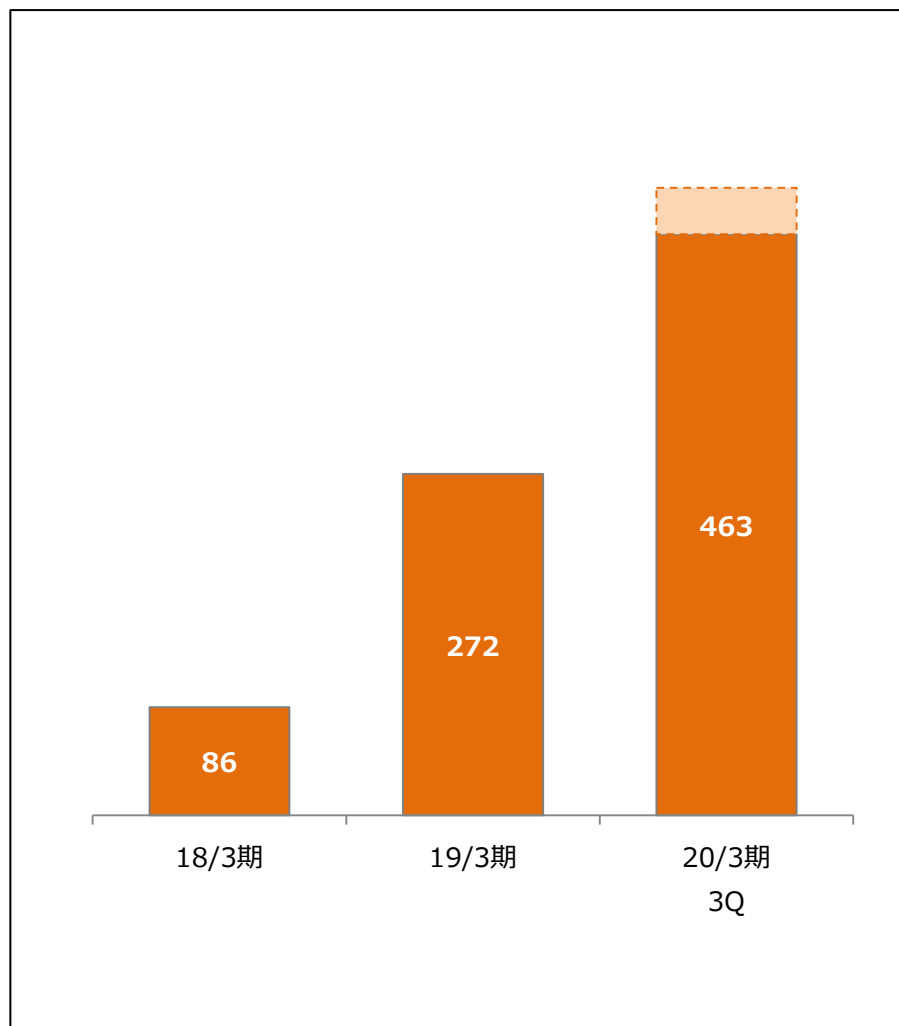
- 法人向け融資が大幅増加
- 医療分野向けローン、個人向け投資用マンションローンも順調

【2019年度の戦略/施策】

- 不動産分野向けを中心に優良資産を積み上げ
- 医療分野は、クリニックのみならず病院も強化

■ 住宅賃貸保有戸数

単位：戸



【実績サマリー】

- 保有戸数目標500戸に向け、順調に積み上げ
- 低空室率維持を継続

【2019年度の戦略/施策】

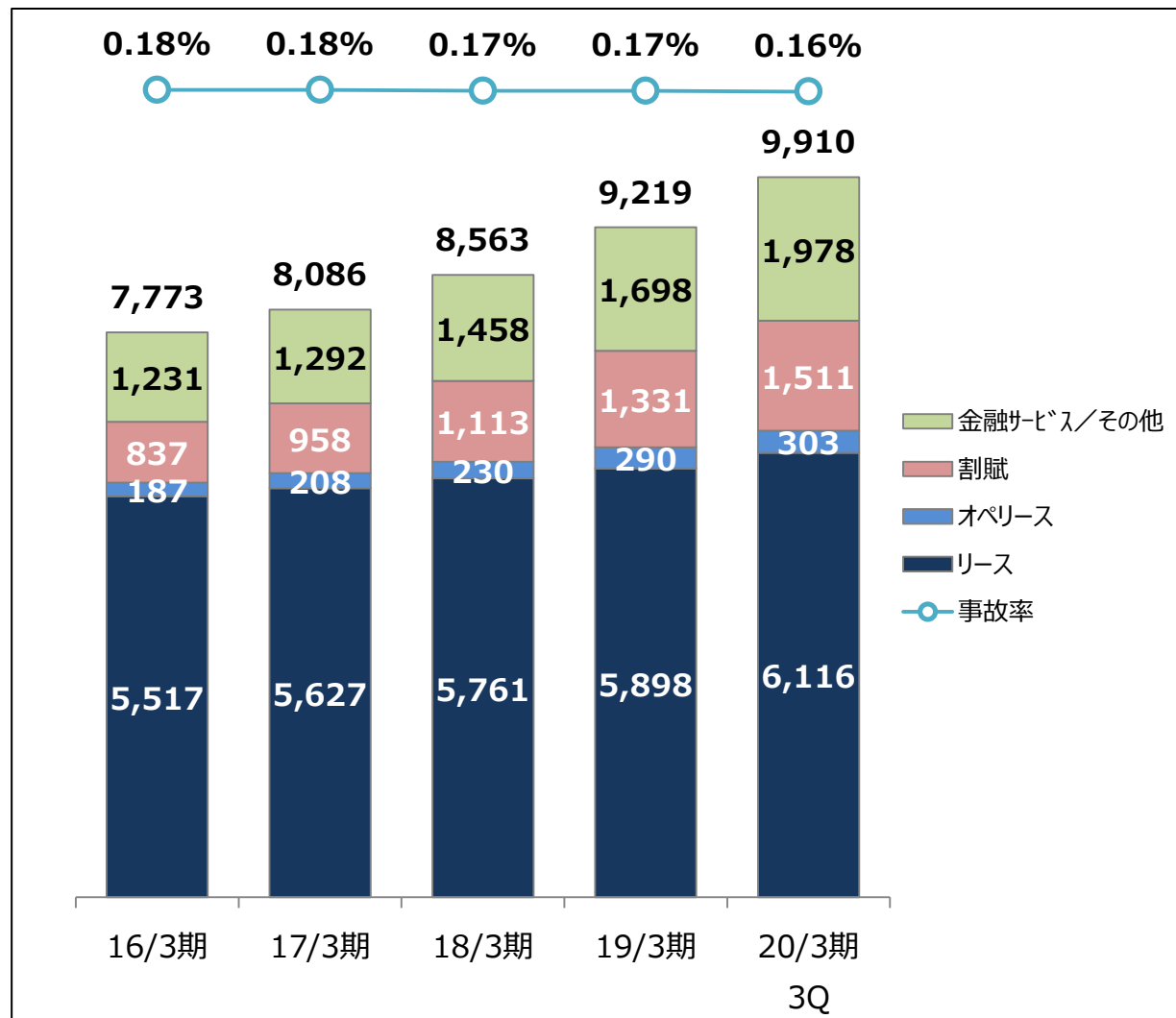
- 保有戸数拡大による着実な収益成長
- アライアンスを活用し、社会的課題解決に向けたサービス開発

日本総合住生活株式会社との業務提携

～団地等集合住宅の再生・活性化に向けた取り組み～

- 「団地再生ローン」の取扱開始
- 団地住戸のリノベーション
- IoT技術を活用した新サービス開発
- サブスクリプション型レンタルサービスの開発
株式会社ピーステックラボとの共同開発

単位：億円

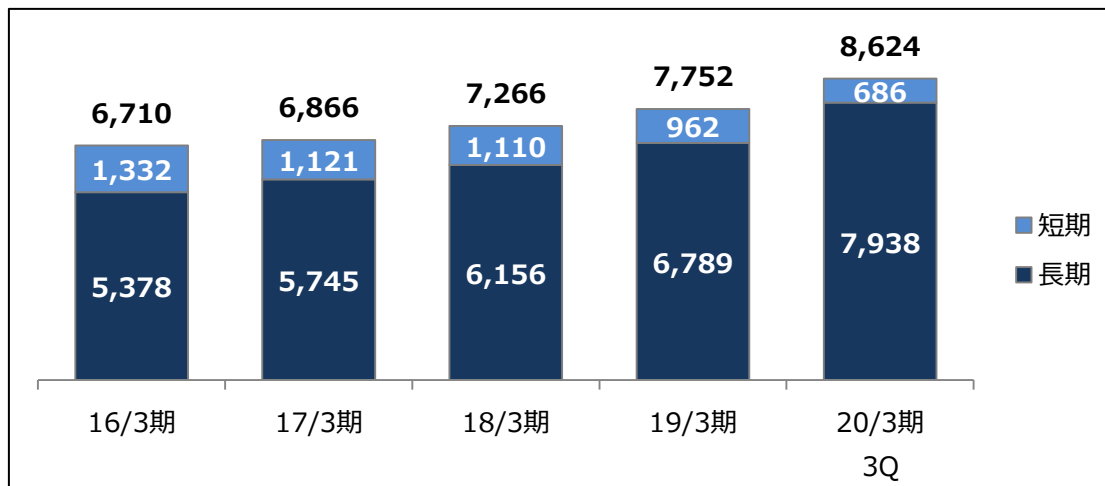


- 営業資産の増加により事故率は低下
- 事故損失額は微増

※事故率 = 事故損失額 ÷ 営業資産平均残高 (20/3期3Qは、事故損失額を年換算して事故率を算出)
 ※営業資産残高はリース債権流動化を控除しない残高を表示 (20/3期3Q流動化金額：246億円)

有利子負債残高

単位：億円



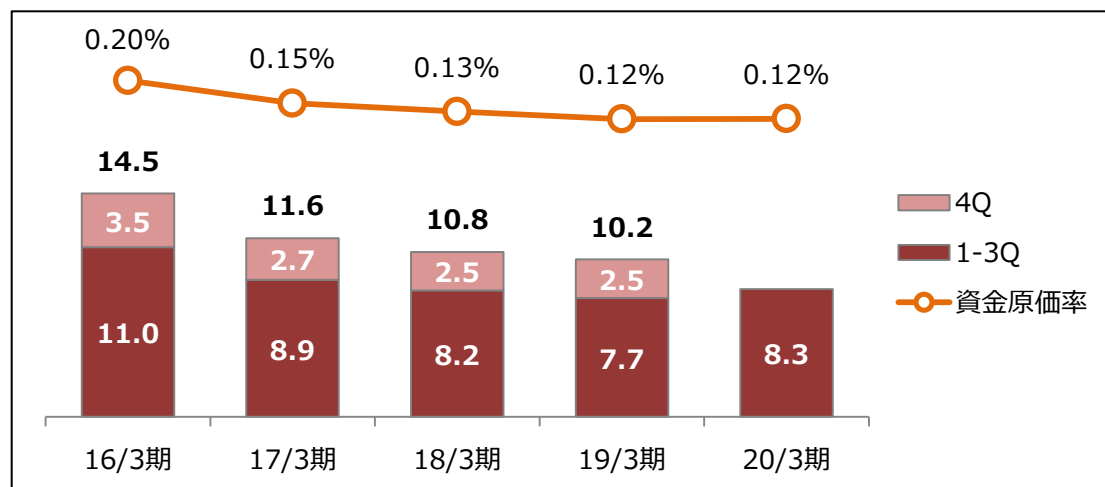
【有利子負債残高】

- 営業資産の拡大及び期間に応じて資金調達

※リース債権流動化による調達（オフバランス）を含む残高を表示
 ※1年以内返済予定の長期債務は長期に含む

資金原価・資金原価率

単位：億円

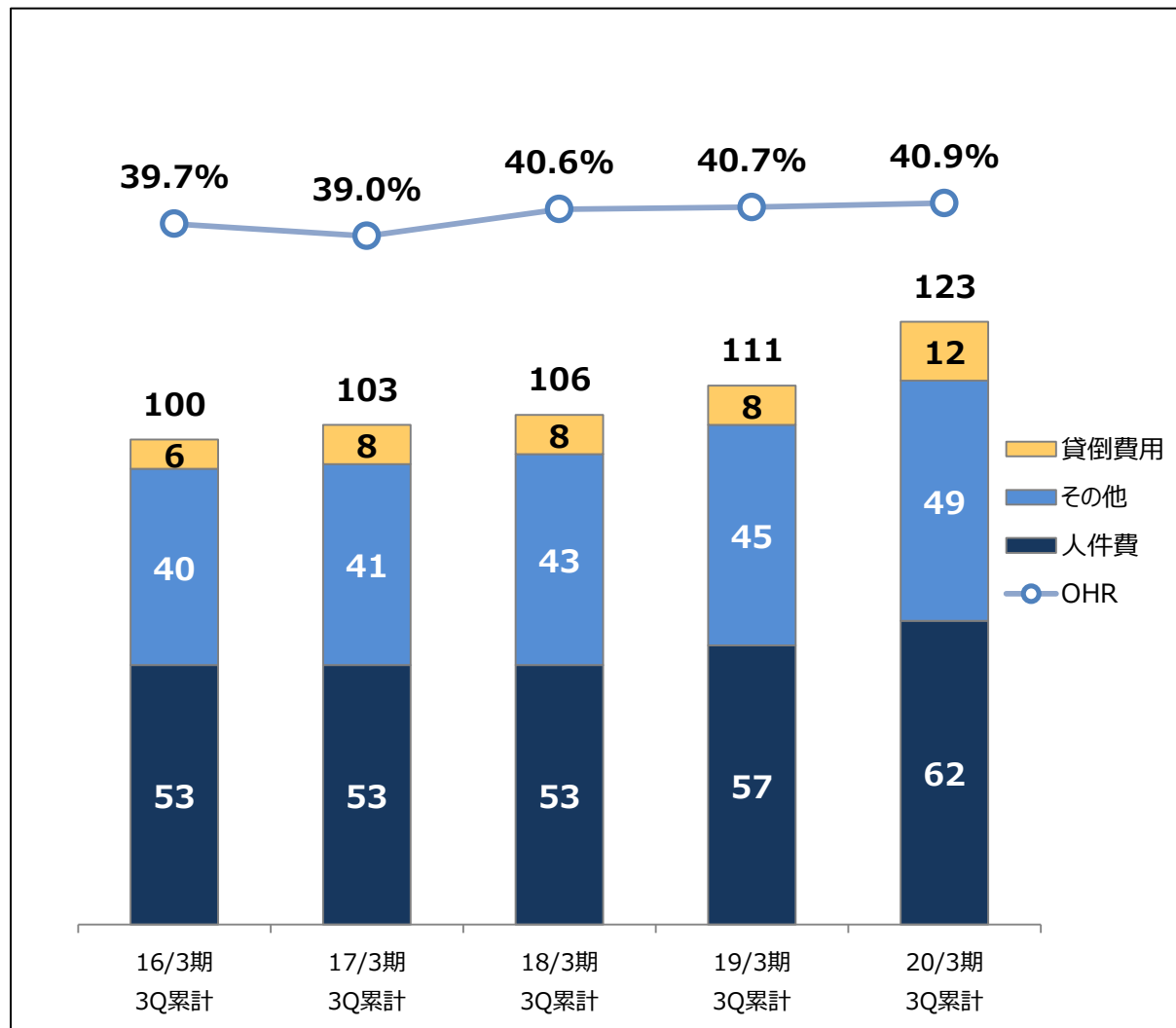


【資金原価・資金原価率】

- 低位な資金調達を継続
- 資金原価は増加するも、資金原価率は横這い

※資金原価率 = 資金原価 ÷ 営業資産平均残高
 ※20/3期3Qは、資金原価を年換算して資金原価率を算出

単位：億円



- 貸倒費用は営業資産の拡大に伴い増加
- 事業基盤（人的リソース、ITインフラ）強化に向けた投資は継続

※OHR = (販売費及び一般管理費 - 貸倒費用) ÷ (売上総利益 + 資金原価)

※20/3期1Qより人材派遣費用を「その他」から「人件費」へ振替。グラフ数値は全て振替後の値を表示

2. 2020年3月期 連結業績予想

単位：億円

	19年3月期 通期実績	20年3月期	
		通期予想	伸率
売上高	3,139	3,291	4.8%
売上総利益	329	356	8.1%
販売費及び一般管理費	156	178	13.6%
営業利益	172	178	3.0%
経常利益	173	176	1.2%
当期純利益	119	121	1.3%
			前年差
1株当たり配当金（円）	80.00	90.00	10.00
1株当たり純利益（円）	382.60	392.53	9.93
配当性向	20.9%	22.9%	2.0%
ROA（総資産当期純利益率）	1.19%	1.09%	△0.10%
ROE（自己資本利益率）	7.0%	6.8%	△0.2%
営業資産残高	8,972	10,055	1,082

※2019年10月25日に発表した業績予想からの変更無し

■ 取扱高・事業投資額

単位：億円

	19年3月期		20年3月期	
	通期実績	伸率	通期予想	伸率
ファイナンス・リース	2,668	0.4%	2,970	11.3%
オペレーティング・リース	202	27.9%	190	△6.3%
リース計	2,871	1.9%	3,160	10.1%
割賦	861	14.3%	1,070	24.2%
リース・割賦取扱高 合計	3,732	4.5%	4,230	13.3%
融資取扱高	488	42.3%	530	8.4%
取扱高 合計	4,221	7.8%	4,760	12.8%
事業投資額	72	244.4%	107	49.0%
取扱高・事業投資額 合計	4,293	9.1%	4,867	13.4%

■ 集金代行サービス、医療・介護報酬ファクタリングサービス、住宅賃貸

単位：億円

	19年3月期		20年3月期	
	通期実績	伸率	通期予想	伸率
集金代行 取扱件数	2,007万件	10.3%	2,260万件	12.6%
医療・介護ファクタリング 取扱高	781	8.4%	950	21.5%
住宅賃貸 保有戸数	272戸	216.3%	500戸	83.8%

リース割賦取扱高 機種別

単位：億円

	19年3月期		20年3月期	
	通期実績	伸率	通期予想	伸率
事務用・情報関連機器	1,906	1.0%	2,080	9.1%
医療機器	350	△2.2%	370	5.6%
産業工作機械	422	2.2%	525	24.2%
商業・サービス業用機器	385	10.5%	380	△1.3%
車両・輸送用機器	213	30.3%	240	12.7%
その他	455	13.8%	635	39.4%
リース・割賦 取扱高合計	3,732	4.5%	4,230	13.3%

環境関連分野 環境関連分野のリース・割賦取扱高は、上記取扱高の内数

単位：億円

	19年3月期		20年3月期	
	通期実績	伸率	通期予想	伸率
リース・割賦 取扱高	345	9.6%	450	30.3%
事業投資額	26	—	50	88.0%
取扱高・事業投資額 合計	371	18.0%	500	34.4%

※リース・割賦取扱高は、契約期間中の回収総額

※事業投資額は、資産購入額

※リース・割賦取扱高の通期予想を400億円⇒450億円へ上方修正

3. 參考資料

連結損益計算書の概況

単位：百万円

	19年3月期		20年3月期		20年3月期	
	3Q累計実績	伸率	3Q累計実績	伸率	通期予想	伸率
売上高	234,542	3.3%	249,165	6.2%	329,100	4.8%
リース料収入	172,190	3.0%	178,162	3.5%	236,500	2.7%
割賦売上高	37,599	6.4%	38,467	2.3%	52,500	4.1%
営業貸付収益	2,160	11.6%	2,398	11.0%	3,400	17.7%
受取手数料	4,276	7.4%	4,601	7.6%	6,100	6.5%
その他の売上高	18,314	△2.2%	25,535	39.4%	30,600	23.9%
売上原価	210,125	3.1%	222,785	6.0%	293,500	4.4%
リース料原価	156,073	2.9%	161,046	3.2%	—	—
割賦原価	35,548	6.2%	36,128	1.6%	—	—
資金原価	770	△7.1%	834	8.4%	—	—
その他の売上原価	17,733	△0.2%	24,775	39.7%	—	—
売上総利益	24,416	4.7%	26,380	8.0%	35,600	8.1%
販売費及び一般管理費	11,132	4.3%	12,367	11.1%	17,800	13.6%
うち 人件費	5,729	6.2%	6,212	8.4%	8,300	6.8%
うち 貸倒引当金繰入額	888	1.6%	1,236	39.2%	2,000	22.5%
営業利益	13,284	4.9%	14,013	5.5%	17,800	3.0%
経常利益	13,346	6.2%	13,823	3.6%	17,600	1.2%
当期純利益	9,176	5.7%	9,556	4.1%	12,100	1.3%

※20年3月期1Qより、販売費及び一般管理費のうち、人材派遣費用を「人件費」に含めて算出。これに伴い、前年実績も同基準で算出した数値を記載

■ 売上高

単位：百万円

	19年3月期		20年3月期	
	3Q累計実績	伸率	3Q累計実績	伸率
リース・割賦事業	226,441	3.1%	240,168	6.1%
金融サービス事業	6,157	12.4%	6,952	12.9%
その他	1,942	△4.1%	2,044	5.2%
合計	234,542	3.3%	249,165	6.2%

■ セグメント利益

単位：百万円

	19年3月期		20年3月期	
	3Q累計実績	伸率	3Q累計実績	伸率
リース・割賦事業	10,866	1.4%	11,121	2.4%
金融サービス事業	2,946	16.8%	3,636	23.4%
その他	145	△18.5%	261	80.0%
合計	13,958	4.1%	15,019	7.6%

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、リコーグループ内での融資、ファクタリング、国内キャッシュ・マネジメント・システムの運営、および太陽光発電施設の運営等を含む

本資料の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。

<お問い合わせ先>

リコーリース 株式会社

RICOH LEASING COMPANY, LTD.

経営企画部

Tel : 03-6204-0608
Email : ir@rle.ricoh.co.jp
URL : <http://www.r-lease.co.jp>